

プロポーザル審査基準

本プロポーザルの審査は、提出された提案書および実施するヒアリングに基づき、以下の評価項目、評価内容、配点により総合的に評価し、受託候補者を選定します。

審査方法

1. 評価点の算出:

各審査員が以下の項目に基づき採点し、その合計点（満点 350 点）をもって応募者の評価点とします。

2. 受託候補者の選定:

原則として、応募者の評価点の合計が満点の 6 割（210 点）以上の者を審査通過とし、その中で最も高い得点を獲得した事業者を最優秀提案者（受託候補者）として選定します。なお、同点の場合は、評価項目 II、III の順で得点の高い者を優先します。

3. 審査の公平性:

公平かつ厳正な審査を行うため、審査員は非公開とします。また、審査結果に関する異議申し立ては受け付けません。

採点表（評価項目及び配点）

区分	評価項目	評価内容	配点
I. 応募者の適格性・実績			
II. 提案内容・運営体制			
	業務実績	山陰地方の病院での 1 年以上の継続取引実績を有しているか（必須要件）。導入施設数や規模など、安定的なサービス提供の実績を評価する。	50
	経営安定性	事業継続のための経営基盤が安定しているか（直近の決算状況等を評価）。	50
	運営方針・計画	業務開始スケジュール（令和 8 年）	40

4月1日開始や利用者への周知方法など、具体的かつ実現可能な計画が提案されているか。

商品構成・品質	仕様書記載の品目（A/B/C プラン、日用品、紙おむつ）と同等以上の品質・構成になっているか。衛生管理体制や在庫管理方法も評価する。	40
業務実施体制	安定したサービスを供給できる人員・組織体制を有しているか。緊急時やコールセンター（外国語対応可）などの対応体制も評価する。	40
利用料金の回収・決済方法	利用者への直接請求・回収方法が明確で、キャッシュレス決済など利便性の高い方法を提案しているか。	40
サービス向上策・その他	患者サービスの向上につながる独自の提案や、病院経営・職員負担低減への取り組みを評価する。	40

III. 利用料金 (計 50 点)

価格設定の妥当性	各セットの1日あたりの単価が、利用者の経済的負担にならない低廉な価格設定になっているか。	50
合計		350 点